

業務名 (業務コード)		積付結果訂正 (ULD単位) (ULU01)												コード	入力条件/形式			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件										
1		入力共通項目		an	398		M											
2		ULD番号	UN0	an	14		M											
3		保税蔵置場	HH	an	5		C									保税地域コード	ULDを蔵置している保税蔵置場を入力	
4		積付年月日	TYD	n	8		C											ULD情報DBに登録されている積付年月日を入力
5		積付作業	TGY	an	5		C											ULD積付作業を行った作業者を5桁の任意コードで入力
6		搭載便名1	FLT	an	6		C											ULD情報DBに登録されているULDの便名1を入力
7		搭載便名2	FLH	an	5		C											ULD情報DBに登録されているULDの便名2を入力 DDMMM
8		出発予定時刻	SYT	n	4		C											ULD情報DBに登録されているULDの搭載便の出発予定時刻を入力
9		取卸地	ULP	an	3		C										IATA空港コード 及び IATA都市コード	ULD情報DBに登録されているULDの取卸地を入力
10		積込港	PSB	an	3		M										IATA空港コード	(1) ULD情報DBに登録されているULDの積込港を入力 (2) システム外積貨物で積込港が不明の場合は、「Z△△」を入力
11		検量重量	KWT	n	8		C											(1) ULDに対して積み付ける検量重量を入力 (2) キログラム単位で入力 (3) 整数部6桁、小数部1桁
12		ULD搭載タイプ	UTP	an	1		C											積み付けるULDの搭載タイプを入力 B: ベリー・デッキ搭載 M: メイン・デッキ搭載 L: ロア・デッキ搭載 C: コンテナ
13	12	処理識別	SHB	an	1		C											訂正する旨を入力、ただし「M」(MAWB)が表示されている場合は変更不可 U: 訂正 E: 登録終了 M: MAWB *: 便割当済 スペース: 処理対象外
14	*	AWB番号	AWB	an	20		C											ULDに積み付けられているAWB(HAWB)番号を入力
15	*	積付個数	TPA	n	6		C											(1) ULDに積付ける個数を入力 (2) ゼロ入力不可
16	*	バラ個数	BPS	n	6		C											(1) ULDに積付けるバラ個数を入力 (2) ゼロ入力不可
17	*	特殊貨物記号	SPC	an	3		C										SPC(特殊貨物)コード	AWB番号に対する輸出貨物情報DBに登録されているAWB(HAWB)の特殊貨物記号を入力
18	*	仕向地	DST	an	3		C										IATA空港コード 及び IATA都市コード	AWB番号に対する輸出貨物情報DBに登録されている仕向地を入力